



学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい子どもの育成

# 藤崎小だより



令和3年5月24日  
第2号

## 自分たちがやりたいことを、自分たちの力で

19日水曜日、延期していた「1年生を迎える会」をようやく行うことができました。児童会行事に位置付けられているこの会は、例年6年生が中心となって企画、運営しています。今年度は、「全学年に役割を分担してもらうことで、みんなが1年生を迎える気持ちを持てるようにしたい」ということになり、2年生と3年生がプレゼント係、4年生はインタビュー係、そして5年生はゲーム係を担当して、それぞれに準備をし、温かな会を創り上げてくれました。その中から、5年生の活動の様子を紹介します。

実は少し前から、ゲームを担当する5年生の担任から「子どもたちのやりたいことの一環が”全校かくれんぼ”なのですが、どうしたものかと・・・」と相談を受けていました。いくら小規模とは言え、113名の子どもたちが全員でかくれんぼをするとすると、安全面に心配があるのは当然です。しかし、ここは、子どもたちが成長する大きなチャンスです。そこで、担任には、「本当にやりたいと思うことは実現させてやりたい。子どもたちにどうすれば安全に楽しめるか、やり方やルールをしっかりと話し合わせてほしい。」と伝えました。それから数日後、再び担任から「子どもたちが考えた2つのゲームについてプレゼンするので来てください。」と依頼がありました。子どもたちのプレゼンは、「ビンゴゲーム」と「全校かくれんぼ」についてで、どちらも大変立派なものでした。コロナ禍で様々な制約がある中、どのように実施すればみんなが安全に楽しめるか、一生懸命話し合ったことが伝わってきました。どちらか一つに決めてほしいと言われたものの、そんな子どもたちの思いを無駄にはできず、結局1年生を迎える会ではビンゴゲームを、そして、全校かくれんぼは、ロング昼休みに時間をとって実現させることにしました。

そして迎えた当日。密を避けるためそれぞれの教室に分かれて行われたビンゴゲームでは、5年生一人一人が緊張しながらも進行役を務め、最後まで責任を果たしました。正直なところ、途中、大人が助け船を出したくなる場面がなかったわけではありませんでした。しかし、そこは、どの職員も我慢してじっと見守りました。何よりほかの学年の子どもたちのフォロワーシップが、5年生を助けてくれました。本当に温かい子どもたちだなあと改めて感じたところです。5年生の子どもたちの振り返りでは、やり遂げた充実感の一方で、課題を感じたところもあったようです。それもとても大切なことです。それは、きっと今後に活かされることでしょう。次の全校かくれんぼが、とても楽しみです。

本校では、これからも子どもたちの力を信じて、**自分たちがしたいと思ったことを自分たちの力で実現する教育活動を大切にしていきたい**と考えます。そして、見守ることを大切にしながら、**自立につながる自主性を育てていきたい**と考えています。子どもたちは（大人もですが）、失敗を通して多くのことを学びます。なぜ失敗したのか、どうすればよかったのかを考え、次に生かす経験の積み重ねが、子どもたちの成長につながります。ぜひ、ご家庭でもお子さんができること、したいことにたくさん取り組ませてください。失敗を乗り越えながら、成長していく子どもたちをともに温かく見守っていきましょう。

校長 富樫 由紀子

# 人や自然とのかかわりなどの体験を通して心豊かな子どもに

## 他校との交流を通して(5月11日)

生活科の学習「春と遊ぼう」で、1, 2年生児童がゆうぽつとに出かけました。今年度は、令和5年度の新校開校に向けて、蕨岡小学校1, 2年生との交流も行いました。

今後も、1~4年生の様々な活動(自然体験学習や社会科見学等)においては、他校との交流を予定しているところです。

かかわりの中で多くのことを学んでほしいと願っています。



## 松の学習(5月21日)

今年度も、地域の先生方からご協力いただきながら、4年生の総合的な学習の時間に「松の学習」を行います。この日は、雨天のため現地での枝打ち作業は延期となりましたが、教室での学習は予定通り行われました。

佐藤豊昭さんと齋藤幸洋さんより松の植林の歴史などについて教えていただきました。



## 田植え体験(5月18日)

いなほ学園の皆様にご協力いただき、5年生児童が、田植え体験を行いました。



初めて田んぼに入った児童は、その感触に驚いている様子でしたが、「おいしいお米になってね。」と声をかけながら苗を植えている児童もあり、とても微笑ましく思いました。

今後も、総合的な学習の時間の中で様々なことを学んでいくこととなります。

## 自分たちの町、遊佐町を探検(5月14日)

社会科の学習で、3年生児童が遊佐町を探検しました。2年生までは学校の周りをフィールドとしていましたが、進級してその範囲も広がりました。初めて行く場所もあり、子どもたちは興味津々でした。令和5年度に統合



を控え、自分たちの住んでいる町を知るよい機会となりました。

## 新たな連絡メールシステム【連絡.mobi】を追加しました。

先日学校よりお知らせしましたが、4月30日より、保護者の皆様から学校への緊急連絡に対応する新たな連絡メールシステム【連絡.mobi】を追加して運用しています。

本システムの利用は、夜間時、土日祝日、長期休業等に発生した事故や事件、また、新型コロナウイルス感染症対応等に関わる緊急連絡に限り、藤崎小代表メール及び校長・教頭に送信されます。

緊急を要する場合にご活用ください。尚、あらかじめ登録いただく必要はありません。何か不明な点等ございましたら、教頭(76-2133)までご連絡ください。



学校近くにお住いの齋藤さんよりお花をいただきました。

